

## 6 先生方の声から活用の効果を実感しました

アンケート調査の中に、実際に「道徳教育通信」を活用してよかったことを、自由記述してもらう項目を入れました。それらの中からいくつか紹介します。

- 毎回、たいへん考えさせられる内容で参考になった。
- 心に響く資料の提供があって感動した。
- 自分自身、今まであまり道徳の授業が分かっていなかったことを痛感した。
- 道徳教育通信を読みながら、同僚の先生方と道徳の授業について有意義な議論をかわすことができた。
- 資料分析の大切さが分かり、資料分析をしっかりやって授業に臨む気持ちが出てきた。
- 多様な指導法が掲載されていたので、今までマンネリ傾向があった授業を少し変えることができた。
- 今まで曖昧だった用語や指導方法が「道徳教育通信」を読むことによって明らかになった。
- 「道徳教育通信」に掲載されていた資料がそのまま道徳の授業に使えたことがよかった。

「道徳教育通信」に目を通すことによって、道徳教育について関心を高め、教師間の話し合いの場が増えたり、教材研究の姿勢が変わったりしたという記述が多くあり、「道徳教育通信」の有効性を見ることができました。

## 7 特に資料に関するニーズが高いことが分かりました

作成した「道徳教育通信」の中で特に参考になったものを5つずつ選択してもらいました。集計の結果、4つの視点の中では、「道徳の資料に関する内容」が上位を占めました。40枚の「道徳教育通信」のうちから多い順にあげると右のようになりました。

- 1 心に響く道徳の資料を探そう
- 2 モラルジレンマ資料で授業をしよう
- 3 いろいろな道徳の資料を探そう
- 4 総合単元的な道徳学習を知ろう
- 5 体験とのかかわりを意識しよう